

しがま市議会だより

平成28年 議会報告会 第4号

- 平成27年9月・12月定例会の報告 P1~P2
- 平成26年度決算特別委員会の報告 P2
- 質疑応答 P3
- アンケート結果 P4

編集発行 宮城県塩竈市議会報編集委員会 TEL 022(355)6793 Mar.2016
ホームページアドレス <http://www.city.shiogama.miyagi.jp/shise/shiogamashi/index.html>



参加いただいた市民の皆様

第4回塩竈市議会 報告会を開催しました

塩竈市議会は1月31日(日)に第4回議会報告会をふれあいエスパ塩竈で開催しました。報告を行いました。

今回の議会報告会では「平成27年9月、12月定例会」「平成26年度決算特別委員会」について、それぞれ報告を行いました。

当報告会には、47人の方々が参加しました。開会后、議長から挨拶があり、各常任委員会委員長が定例会の報告を行った後、平成26年度決算特別委員会委員長が決算特別委員会の報告を行いました。その後、質疑応答を行いました。

(質疑応答の内容は3ページ)

平成27年9月・12月 定例会について

【報告者】総務教育常任委員会

委員長 志子田吉晃

昨年9月定例会での総務教育常任委員会に関連した審査議題は9件で、そのうち特に議論された2件について報告いたします。

まず、議案第62号の「塩竈市手数料条例の一部を改正する条例」は、マイナンバー法の施行に伴い、通知カードと個人番号カードの再交付手数料を新たに定め、あわせてこれまでの住民基本台帳カードを廃止するために必要な条例改正を行うこととするものです。当委員会では、反対者からの意見として、個人情報情報の漏えい・個人番号の悪用や国民監視・徴税強化等の懸念が述べられ、賛成者からは、利便性の向上が期待されることと、改正案が否決された場合に

は、社会保障を受ける権利が制限されてしまうという点が述べられ、採決の結果、原案のとおり可決されました。

次に、議案第65号の補正予算関係での浦戸ステイ・ステーション事業は、総務省の「地域おこし協力隊」制度を活用し、浦戸地区における新たな漁業従事者や島づくりの担い手等を確保・育成することを目的としており、委員から研修プログラムの充実や受け入れ体制の整備を図る等の要望が出されました。採決の結果、審査を行った9件について原案のとおり可決されました。

12月定例会で上程されました議案第85号と第86号の「番号法」施行に伴う、個人情報保護や個人番号カードの運用のための条例改正についても、9月定例会同様の意見が述べられました。採決の結果、審査を行った10件について原案のとおり可決されました。

【報告者】民生常任委員会

委員長 浅野 敏江

民生常任委員会からは9月定例会において2件、12月定例会において3件を報告します。

議案第65号のうち「障がい者福祉施設整備に係る財政支援」1625

万円は、急増する利用者の受け入れ施設の整備に対する市の支援金です。国に対する申請が不採択となりまして、県と同額の支援を行おうと提案され、議会も平成26年6月、支援を求める意見書を採択しました。

議案第65号のうち、しおがま子育て支援センター「こころん」の日曜開館の17万円の補正予算は、平成28年1月から日曜日も開館するために必要な人件費として計上するもので、委員からは、金額が少ないのではとの意見も出ました。

議案第81号「塩竈市子ども医療費に関する条例の一部を改正する条例」は子育て支援の更なる充実のために、これまで小学6年生まで助成していた病院外来の窓口支払いを中学3年生まで拡大するものです。

議案第82号「介護保険条例の一部を改正する条例」及び議案第92号の介護予防・日常生活総合事業は、これまでの介護予防給付を従来の介護予防と日常生活支援総合事業に区分し、介護認定の非該当者や一般高齢者もチェックリストにより一般介護サービスが受けやすくなる事業です。

議案第89号「国民健康保険条例の一部を改正する条例」は、基本課税額の税額改定で平均6.05%、1世

帯当たり年間9148円を引き下げ、被保険者の負担を軽減するものです。

【報告者】産業建設常任委員会

委員長 志賀 勝利

9月、12月の定例会をまとめて報告いたします。

9月は議案5件、12月は議案5件、合計10件の議案を審議し、全ての議案が原案通り可決しました。

〈議案の内容〉

議案第64号及び第83号 「塩竈市営住宅条例の一部を改正する条例」

議案第65号 北浜地区区画整理関連道路整備事業・藤倉地区区画整備及び道路、側溝の整備・名古屋での塩竈ブランドPR事業・港町地区津波復興拠点整備事業（避難デッキ）等の補正予算

議案第67号 藤倉ポンプ場の増設工事の物価上昇分の補正・北浜地区の下水道整備事業等の補正予算

議案第71号 水道料金徴収システムの更新のための補正予算

議案第90号 海岸通地区再開発関連・浦戸地区災害公営住宅集会所備品整備・越の浦ポンプ場の補正予算

議案第96号 マリンゲートの指定管理者「塩釜港開発㈱」に決定の件
議員提出議案第11号 塩竈の地酒等地域資源を生かした食文化の振興

に関する条例（乾杯条例）

〈委員の主な意見〉

アンテナショップ開設に対して、名古屋地区は単価の低い物以外売れない。他の地区も検討すべき。

藤倉地区の路面状況が悪いので、高齢者の歩行に配慮されたい。

マリンゲートはテナントの満足度向上、会議室の有効活用を検討すべき。

乾杯条例では菓子・調味料の食材等を盛り込むことに異議が出て、継続審査にすべきとの意見が出ました。

平成26年度決算特別委員会について

【報告者】平成26年度決算特別委員会

委員長 鎌田 礼二

平成26年度決算特別委員会を昨年9月定例会において開催し、4日間わたる審議の結果、認定すべきものと決しました。「一般会計」と「特別会計」とを合わせた実質収支は、黒字決算となりました。

まず「一般会計」については、歳入が約554億円、歳出が約472億円、差引約82億円となり、繰越額約67億円を引いた額約15億円の黒字決算となりました。

次に「特別会計」は、交通事業、

介護保険事業、魚市場事業や北浜地区及び藤倉地区復興土地区画整理事業等の10事業があります。その中で特筆すべきは国民健康保険事業においては、平成25年度に引き続き平成26年度についても約3億5千万円の黒字となり、今年春より国民健康保険税の引き下げが決定しております。

次に「企業会計」は、「市立病院事業会計」と「水道事業会計」があり、まず「市立病院事業会計」については、収支上約1千万円の黒字となりましたが、一般会計からの繰入金を引き入れた額の実質収支は、約5億円の赤字決算となりました。これは、医師の退職・病床利用率の減少・外来患者数の減少により収益が減ったためであります。「水道事業会計」については、利益剰余金の残高もあることから長期的な視野に立ち健全な運営がなされています。

討論がなされた事項

- ①港町地区津波復興拠点整備事業
- ②公務労働の正規雇用への対応
- ③県滞納整理機構への移管
- ④震災等緊急雇用対策事業の委託業務の決算処理について
- ⑤介護保険事業のサービス給付制度
- ⑥後期高齢者医療事業の保険証につ

いて

どうなってるの？市議さん！

市民の **Q** & **A** 議員の

質疑応答

Q 塩竈市の中長期目標と議会との
かわり
実施後評価しているか

A 初めて参加した。今回提出された議案の塩竈市の中長期目標に対する位置づけは。PDCA（計画・実施・評価・改善）を行って欲しい。

また、議員の職務において、現状はPDCAのCがメインとなっていてと思う。PDCAの各パートの割合は。

A 副議長 市当局・役所のPDCAと議会単体のPDCAは別物である。議会としてのPDCAは今後改めていかねばならない。

緊急雇用対策事業について

Q 緊急雇用対策事業について、なぜ反対意見が出たのか。

A 志賀議員 領収書が添付されていないなかったので、決算としては賛成できないため反対討論をした。

瓦れき問題は今後どうなるか

Q 瓦れき処理問題について。その後どうなったのか。改選前の調査特別委員会はどうなったのか。継続して意見を述べていくべきでは。

A 議長 塩釜警察署に告発した。改選とともに調査特別委員会

は終了。今後は所管の委員会にて必要に応じて審査されるものと考え、鎌田議員 議会だより12月定例会号に詳細が載っている。2つの委員会設置を動議として出したが、9対8で否決されている。

山本議員 真相を究明すべきとの市民の意思を実感する。前回の調査結果を検証し、総括すべきであり、まずは、産業建設常任委員会の閉会中の継続審査を見守っていただきたい。

Q 瓦れき問題について、委員長報告に基づいて偽証について告発すべきでは。

A 議長 議会の総意を第一に捉え、議会を代表しての回答は差し控えたい。

産業建設常任委員長 今後、閉会中の産業建設常任委員会で調査することになっている。

吉番館に各金融機関のATMを

Q 吉番館に各金融機関のATMがあつたら良いと思う。

A 議長 要望として受け止めさせていただき、関係機関にお伝えする。

汚染土壌処理施設は

Q 塩釜港周辺に、民間業者による汚染土壌処理施設の建設計画がある。説明会を繰り返し市民の理解を得ているとのことだが、水産関係者としては、施設建設による風評被害を非常に心配している。なぜ塩竈に建設しなければならないのか。

A 議長 もっともなご意見である。当該施設の建設に係る許可権を有する県には、水産業界からの申し入れ書も添付し、議会として反対の意思を伝えてきた。県議会にも反対の意思は伝えており、今後も反対意思を伝えていく。

新人議員加入の影響は

Q 新しい議員5人が入った影響は。

A 副議長 若い感覚で広報の形から変えようとして動いている。もう少ししたら変化が見えてくると思うのでお待ち願いたい。

議員提案を増やして欲しい

Q 12月定例会において、議案24件のうち議員提案は3件。少ないと感じるが。

A 副議長 議員提案は議員同士で議論し、市民の皆様の声を政策にまとめるため、時間がかかるものである。

Q 一般的にはもっと多くあるべきである。ぜひ新しい議員たちには、もっと積極的に提案してもらいたい。若い議員の意見が聞きたい。

A 議長 若い議員も一生懸命取り組んでおり、まずは見守っていただきたい。

※紙面の関係上、一部ご意見を統合させていただきました。ご了承ください。

アンケート結果

(回答者42名)

たくさんのご回答ありがとうございました。いただいたご意見は、今後の議会運営の参考とさせていただきます。

※複数いただきましたご意見は、太字で表記しております。

【議会について】

- ・改選前の特別委員会を再設置し、瓦れき問題について再調査してほしい
- ・特別委員会の報告をしてほしかった
- ・行政に対するチェック機能を強化してほしい
- ・議会の方向性が不明瞭だ
- ・PDCA(計画・実施・評価・改善)が見える報告を期待する

【市政について】

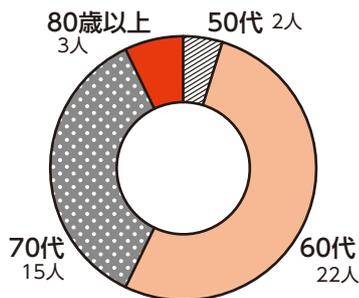
- ・市内小中学校の図書業務の改善してほしい
- ・スクールアドバイザーの業務を明確化してほしい
- ・若い世代の雇用を充実させてほしい
- ・市立病院の民営化はしないのか？

【報告会について】

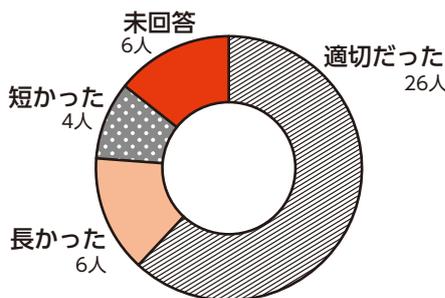
- ・とても有意義でした
- ・今後も続けてほしい
- ・回答は明確にしてほしい
- ・分かりづらかった
- ・懇談会や報告会を数か所で開催してほしい
- ・日頃の市民との対話が不足がち
- ・形式的であり、市民が望む報告会とは違う気がする
- ・資料はわかりやすくできていた
- ・決算報告を興味深く聞いた
- ・会場をもっと明るくしてほしい
- ・配布物の文字を大きくしてほしい
- ・私語を慎んでほしい
- ・もっと率直な回答がほしい



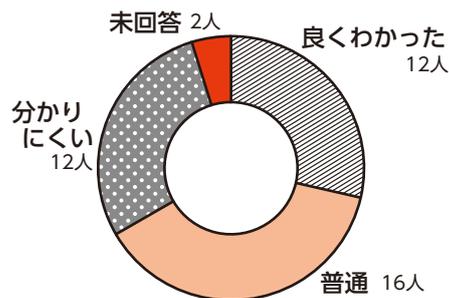
【参加者の年齢は？】



【報告会の時間配分は？】



【内容のわかりやすさは？】



議会報告会担当議員

- 【代表者】 小野 幸男
- 【挨拶】 香取 嗣雄
- 【報告者】 伊藤 博章 志子田吉晃
浅野 敏江 志賀 勝利
鎌田 礼二
- 【司会】 今野 恭一
- 【受付】 西村 勝男 阿部かほる
菊地 進 曾我 ミヨ
- 【記録】 山本 進 土見 大介
- 【場内整理】 菅原 善幸 阿部 眞喜
小高 洋 伊勢 由典
- 【会場設営・答弁者】 全議員

編集後記

第4回市議会報告会へのご参加、心より御礼申し上げます。
本報告会では、市議会の姿勢から塩竈市の抱える諸問題まで幅広いご意見を頂戴致しました。
お寄せいただいたご意見を生かし、より身近な塩竈市議会を実現してまいります。今後もお気づきの点がございましたら、お気軽にご意見をお寄せください。

議会報編集委員会

- 委員長 小野 幸男